

教育講演会

室蘭LDを考える会

熊本大学病院 神経精神科の特任助教 佐々木 博之先生から「認知症の疑いで受診した患者の中に、加齢によって顕在化した注意欠陥多動性障害(ADHD)が認知症の発症のように見えていたケースが存在した。ADHDと認知症では治療薬や経過が異なるため、診断の意義が大きい」といった研究結果を発表されました。お話を聞き、発達障がいの高齢者や家族が抱える問題や困り感について、皆さんと共に少しでも理解し、これからの支援に役立てて頂けたらと思っております。質疑時間を取りますので事前に質問提出をお願いします。

開催方法 : ZOOMでの配信(録音・録画等禁止)

定員 : 40名

参加費 : 500円

日時 : 令和5年5月30日(火) 19時から21時まで

～ 高齢者の ～

認知症と ADHD

講師 : 佐々木 博之 先生

熊本大学病院 神経精神科 特任助教
(詳しくはネット検索をしてください)

主催 : 室蘭LDを考える会

この事業は赤い羽根募金の支援を受けています。

協力 : 熊本大学病院・クローバー(札幌)・ぷりずむ(旭川)・ぽてとの会(小樽)の各親の会

後援 : 室蘭市・登別市・伊達市及び各市の教育委員会・全国LD親の会

豊浦町・洞爺湖町・壮瞥町・白老町及び各町の教育委員会

共同募金は、子育て・障害者・福祉関係とこれらの関係設備などに使用されております



参加申し込み方法

参加者名・勤務先・所属・住所・電話番号・(職種・保護者)と質問等

があればメールにてお申し込みください。なお希望者多数等々の時は御希望にそえない事があります。様々な事情で延期・中止もあります。当会では、関心のある方々に様々な支援と協力をお願いしております。

申込・問い合わせ ld.in.muro@gmail.com

問い合わせ ☎ 0143-23-1923 熊谷

Facebook 「室蘭LDを考える会・発達障害の親の会」でも公開中